

表2：令和6年度土壌調査結果

				土壌溶出量(ng/L)		
地点番号	調査年度	所在地	調査地点選定時の 土地の区部	PFOS	PFOA	PFHxS
1	令和6年度	那覇市内	一般的な土地	20	37	6.3
2	令和6年度	宜野湾市内	一般的な土地	16	19	1.0
3	令和6年度	石垣市内	一般的な土地	2.4	1.9	0.2
4	令和6年度	浦添市内	一般的な土地	11	27	1.3
5	令和6年度	名護市内	一般的な土地	30	20	0.3
6	令和6年度	糸満市内	一般的な土地	5.8	9.8	0.5
7	令和6年度	沖縄市内	一般的な土地	1.5	3.8	0.2
8	令和6年度	豊見城市内	一般的な土地	4.1	1.4	< 0.2
9	令和6年度	うるま市内	一般的な土地	10	14	0.4
10	令和6年度	宮古島市内	一般的な土地	10	12	0.4
11	令和6年度	南城市内	一般的な土地	0.4	2.7	< 0.2
12	令和6年度	国頭村内	一般的な土地	6	13	< 2
13	令和6年度	大宜味村内	一般的な土地	0.2	3.1	< 0.2
14	令和6年度	東村内	一般的な土地	0.9	7.3	< 0.2
15	令和6年度	今帰仁村内	一般的な土地	2.8	3.5	< 0.2
16	令和6年度	本部町内	一般的な土地	3.1	8.6	< 0.2
17	令和6年度	恩納村内	一般的な土地	2.5	13	0.2
18	令和6年度	宜野座村内	一般的な土地	0.8	0.6	< 0.2
19	令和6年度	金武町内	一般的な土地	5.2	8.1	1.3
20	令和6年度	伊江村内	一般的な土地	1.3	2.1	< 0.2
21	令和6年度	読谷村内	一般的な土地	2.4	8.7	0.5
22	令和6年度	嘉手納町内	一般的な土地	13	17	3.3
23	令和6年度	北谷町内	一般的な土地	3.4	14	0.6
24	令和6年度	北中城村内	一般的な土地	10	18	0.7
25	令和6年度	中城村内	一般的な土地	15	13	0.2
26	令和6年度	西原町内	一般的な土地	11	21	1.2
27	令和6年度	与那原町内	一般的な土地	3.6	11	0.4
28	令和6年度	南風原町内	一般的な土地	4.8	6.9	< 0.2
29	令和6年度	渡嘉敷村内	一般的な土地	4.5	7.5	< 0.2
30	令和6年度	座間味村内	一般的な土地	5.5	26	< 0.2
31	令和6年度	粟国村内	一般的な土地	6.6	29	0.5
32	令和6年度	渡名喜村内	一般的な土地	1.5	2.0	< 0.2
33	令和6年度	南大東村内	一般的な土地	4.6	14	< 0.2
34	令和6年度	北大東村内	一般的な土地	4	6	< 2
35	令和6年度	伊平屋村内	一般的な土地	3.5	17	< 0.2
36	令和6年度	伊是名村内	一般的な土地	6.8	11	0.2
37	令和6年度	久米島町内	一般的な土地	3.0	6.5	0.2
38	令和6年度	八重瀬町内	一般的な土地	1.3	17	0.2
39	令和6年度	多良間村内	一般的な土地	1.5	17	< 0.2
40	令和6年度	竹富町内	一般的な土地	5.8	5.5	< 0.2
41	令和6年度	与那国町内	一般的な土地	2.4	9.2	< 0.2

※土壌のPFOS等の溶出量については、基準値等が定められていないことから、調査結果に対して安全性や対策の必要性の評価はできない。

※水質調査結果については、「環境基本法に基づく環境基準の水域類型の指定及び水質汚濁防止法に基づく常時監視等の処理基準について」（令和7年2月14日 環水大管発第2502142号）に基づき有効数字2桁としている。

※「<0.2」、「<2」は、定量下限値未満であることを示す。

※定量下限値は、分析の際に正確に定量できる最低濃度のこと。県が実施した土壌調査では、定量下限値を3物質とも0.2ng/Lと設定したが、国頭村及び北大東村の調査地点については、土壌中の夾雑物等の影響によりPFHxSの定量下限値を2ng/Lと設定した。